第７号様式（第16条関係）（日本産業規格Ａ列４番）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| 運航管理者資格者証交付申請書 |

|  |
| --- |
| 収入印紙 |

年月日

|  |  |
| --- | --- |
| 　　地方運輸局長 | 殿 |
| 　　運輸監理部長 |

１．申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 姓（ふりがな）□　旧姓の併記を希望 | （　　　　　）旧姓：　　　　　　　　（　　　　　） |
| 名（ふりがな） | （　　　　　） |
| 生年月日 | 　　　　　年　　　月　　　日 |
| 郵便番号 | 〒　　　　　　― |
| 住所 |  |
| 電話番号 | 　　　　　　（　　　　　） |

※　資格者証に旧姓の併記を希望する場合は、□にチェックを入れること。２．試験情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験の区分 | ① | 総合運航管理者試験 |
| ② | 大型船舶運航管理者試験 |
| ③ | 小型船舶運航管理者試験 |

　※　試験の区分の欄は、該当する番号を○で囲むこと。 |

資格者証を受領しました。　　受領者サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（申請時には記入しないこと。）

運航管理者実務経験証明書

　次の者は当社の社員であり、かつ、海上運送法における運航管理者の要件に関し、船舶の運航に関する実務の経験を有する者であることを証します。

住所

氏名又は名称

代表者名

氏名：

社内での役職　：

上記の者は、以下の実務経験を有します（※該当するものに○をつける）

|  |
| --- |
| 船舶運航事業又は内航海運業 |
|  | 船長又は甲板部の職員としての業務に１年以上（貨物船にあっては２年以上）従事した経験 |
|  | 機関部又は無線部の職員としての業務に２年以上（貨物船にあっては３年以上）従事した経験 |
|  | 運航管理者又は運航管理補助者としての業務その他の船舶の運航管理に関する業務（令和８年度以前の経験を含む。）に１年以上従事した経験 |
| 船舶運航事業及び内航海運業以外（遊漁船業等） |
|  | 船長（自家用船を除く。）としての業務に３年以上従事した経験（小型船舶運航管理者資格者証に限る。） |

実務経験の内容：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部署 | 主な業務 | 在職期間 |
|  |  | ～ |
|  |  | ～ |
|  |  | ～ |
|  |  | ～ |
|  |  | ～ |

令和　年　月　日

宣誓書

中部運輸局長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　所 |  |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 |  |

私は、海上運送法第３２条の８各号のいずれにも該当しないことを宣誓します。

第７号様式（第16条関係）（日本産業規格Ａ列４番）

**記載例**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| 運航管理者資格者証交付申請書書類を記載した日を記載 |

|  |
| --- |
| 収入印紙 |

令和７年○月○日１７００円の収入印紙を貼付する。

|  |  |
| --- | --- |
| 　　地方運輸局長 | 殿 |
| 　　運輸監理部長 |

１．申請者合格した試験の区分を○で囲む。

|  |  |
| --- | --- |
| 姓（ふりがな）□　旧姓の併記を希望 | 中部（ちゅうぶ）旧姓：　　　　　　　　（　　　　　） |
| 名（ふりがな） | 太郎（たろう）資格者証の交付を受ける者の住民票（個人番号カード）の住所、日中連絡のつきやすい電話番号（携帯でも可）を記載。 |
| 生年月日 | 平成○年○月○日　 |
| 郵便番号 | 〒４６０―８５２８ |
| 住所 | 名古屋市中区三の丸２－２－１ |
| 電話番号 | 　０５２（９５２）８０１２ |

※　資格者証に旧姓の併記を希望する場合は、□にチェックを入れること。２．試験情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験の区分 | ① | 総合運航管理者試験 |
| ② | 大型船舶運航管理者試験 |
| ③ | 小型船舶運航管理者試験 |

　※　試験の区分の欄は、該当する番号を○で囲むこと。 |

資格者証を受領しました。　　受領者サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（申請時には記入しないこと。）

ここは何も書かないこと。

**記載例**

運航管理者実務経験証明書

　次の者は当社の社員であり、かつ、海上運送法における運航管理者の要件に関し、船舶の運航に関する実務の経験を有する者であることを証します。

該当する区分に○をつける。

住所　名古屋市中区三の丸２－２－１

氏名又は名称　○○△△　株式会社

代表者名　代表取締役　運輸　太郎

氏名： 中部　太郎

申請者の勤務先の会社が記載してください。

社内での役職　：運航管理部　係長

上記の者は、以下の実務経験を有します（※該当するものに○をつける）

|  |
| --- |
| 船舶運航事業又は内航海運業 |
| ○ | 船長又は甲板部の職員としての業務に１年以上（貨物船にあっては２年以上）従事した経験 |
|  | 機関部又は無線部の職員としての業務に２年以上（貨物船にあっては３年以上）従事した経験 |
| ○ | 運航管理者又は運航管理補助者としての業務その他の船舶の運航管理に関する業務（令和８年度以前の経験を含む。）に１年以上従事した経験 |
| 船舶運航事業及び内航海運業以外（遊漁船業等） |
|  | 船長（自家用船を除く。）としての業務に３年以上従事した経験（小型船舶運航管理者資格者証に限る。） |

船舶の職員としての業務の場合は、該当する職務に就いていたことがわかる船員手帳のページの写しを添付すること。

実務経験の内容：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部署 | 主な業務 | 在職期間 |
| ○○丸（貨物船） | 二等航海士 | H20.4~H25.3 |
| △△号（旅客船） | 船長 | H25.4～H30.3 |
| 運航管理部 | 運航管理補助者 | H30.4～現在 |
|  |  | ～ |
|  |  | ～ |

**記載例**

資格者証の交付を受ける者の住所（住民票）等を記入。

令和７年○月○日

宣誓書

記入した日を記載。

中部運輸局長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　所 | 名古屋市中区三の丸２－２－１ |
| 氏　　名 | 中部　太郎 |
| 生年月日 | 平成○年○月○日 |

私は、海上運送法第３２条の８各号のいずれにも該当しないことを宣誓します。

添付書類

* 1. 試験結果合格通知書（試験結果レポートでも可）
	2. 住民票又は個人番号カードの表面の写し（個人番号の記載がないものに限る）
	3. 追跡機能のある返信用封筒（角型２号封筒に簡易書留料金分を含む切手(４９０円)を貼り付けること）又はレターパック

※その他、船員としての実務経験を有している場合は船員手帳の写しを、

旧姓を併記したい場合は、旧姓を確認できる書類として、戸籍謄本等の提出をお願いします。

郵送先

　　　　〒460-8528　愛知県名古屋市中区三の丸２－２－１　名古屋合同庁舎第一号館

中部運輸局　海上安全環境部　運航労務監理官

**記載例**

※代理人が申請する場合のみ必要

※※代理人は 本人確認を行うことができる書類（運転免許証、旅券又は健康保険証等）の提示が必要

委　任　状

私は、以下の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

該当する資格区分を〇で囲む。

記

（　安全統括管理者資格者証　・　運航管理者資格者証　）の
（　申請　・　受領　・　返納　）に関する一切の件

該当する委任事項を〇で囲む。

※代理人が資格者証を受け取る場合は「受領」も〇で囲む

令和　△年　〇月　〇日

委任した日を記載。

中部運輸局長　殿

（委任者）氏　名　　中部　太郎

申請者の氏名を記載する。

（受任者）氏　名　　交通　次郎

住　所　　〇〇市△△町××番地

連絡先　　090-XXX-XXXX

代理人の氏名・住所・連絡先を記載する。

　海事代理士　・　親類

申請者との関係で該当するものに〇をつける。

その他に〇をつけた場合は括弧内に具体的な関係を記載する。（例：所属会社の総務担当者　等）

その他（　　　　　　　）